




このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

(この取扱説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

 危険	
 水濡れ禁止	・水のかかるところでは使用しないでください。感電や火災の原因になります。
 危険	
 濡れ手禁止	・被覆に傷が付いた状態での使用や、濡れた手でプラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。
 危険	
 分解禁止	・分解、改造をしないでください。感電や火災を起こす危険があります。
 危険	
 発火注意	<ul style="list-style-type: none"> ・負荷容量は、1500W 以内でご使用ください。容量を超えて使用すると、過熱して火災の原因になります。 ・電源コードを束ねてのご使用はお避けください。電源コードが過熱して火災の原因になります。 ・洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や発火の原因になります。 ・二重三重のたこ足配線はしないでください。プラグが抜けやすくなり発熱して火災の原因になります。 ・刃の曲がったプラグを使用しないでください。発熱して火災の原因になります。 ・ほこり、湿気の多い場所では、プラグを長時間差したままにしないでください。定期的にプラグの表面や差込部の掃除をしてください。発煙や発火の原因になります。 ・差込みが浅い状態で使用しないでください。感電や発熱して火災の原因になります。 ・プラグの抜き差しが極端に弱い状態で使用しないでください。発熱して火災の原因になります。 ・必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。内部の電線が切れて、焼損や火災の原因になります。 ・電源コード、プラグ、コンセントが破損したままの状態で使用しないでください。感電や火災の原因になります。 ・コードの固定、引張り、はさみ、無理な曲げ、ねじり、傷付け、加工、加熱、重いものを乗せるなどしないでください。コードが断線し火災の原因になります。 ・次のような場所で使用しないでください。故障・感電・火災等の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・振動、衝撃のある場所 ・ノイズ、電界、磁界の強い場所 ・水滴のかかる場所
 危険	
 感電注意	・通電中はカバーを外して端子部に触れないでください。感電の原因になります。

⚠ 注意

・輸送などにより端子ねじが緩む場合がありますので、通电の際は必ず増締めを行ってください。
ねじの締付けが不十分ですと、過熱して火災の原因になります。

(ご注意) 本製品はラック専用のコンセントバーです。必ずラック内に固定してお使いください。

■ 施工上の注意

⚠ 危険



アースせよ

・感電防止のため、アース端子は必ず接地してください。

⚠ 危険



発火注意

・電源コードは VCTF2.0mm²、VCT2.0mm² をご使用ください。適合圧着端子は設置部は R2-4、ブレーカ端子部は棒状端子です。適合外のものを使用すると、過熱して火災の原因になります。
・減線された電線は接続しないでください。発熱して焼損や火災の原因になります。
・電源コードをブレーカ接続する際は、端子ねじを確実に締付けてください
(適正締付トルク: 1.47~2.45N・m)。締付けトルクが不十分の場合、過熱して火災の原因になります。
・ハンダ付けをした芯線は使用しないでください。過熱して火災の原因になります。
・電源コードの被覆をはぐ場合は芯線を切らないでください。過熱して火災の原因になります。

⚠ 注意

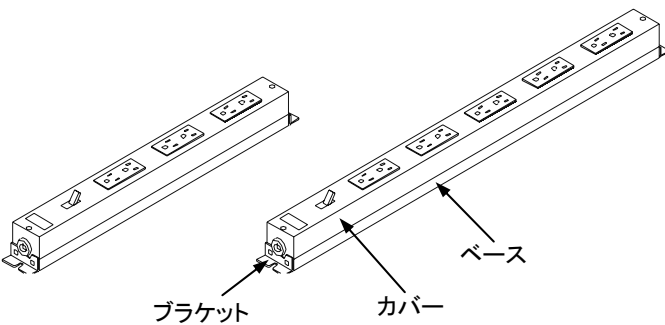
・組付けに際し、ねじをしっかり締付けてください。ねじの締付けが不十分ですと、落下・破損の原因になります。
また、締付け過ぎの場合は、ねじタップを破損する恐れがあります。

※但し、Sタイトねじにおいて締付時の初期トルク値はこの限りでは有りません。

・電気工事は、必ず有資格者が行ってください。

ねじ呼び	適正締付トルク値※
3	0.49~0.79N・m(5~8kgf・cm)
4	1.47~1.96N・m(15~20kgf・cm)
5	2.94~3.92N・m(30~40kgf・m)

■ 仕様



品名記号	接地ダブルコンセント	安全ブレーカ
RD81-6S	15A 125V 3 個付 差込み 6 ケロ	2P 20A 110V
RD81-8S	15A 125V 4 個付 差込み 8 ケロ	
RD81-10S	15A 125V 5 個付 差込み 10 ケロ	

部品名	材質	板厚	数量
カバー	鉄	t1.0	1
ベース		t1.0	1
ブラケット		t2.0	2

■ 付属品一覧表

名称	数量
SタイトねじM5	2
なべ小ねじM5	2
ハンドルロック	1
取扱説明書(本紙)	1

(ご注意) 電源コードは付属されておりません。
以下のラックオプションにて用意しておりますので、別途ご用意ください。
下記商品には圧着端子は付属されておりません。
別途、ご用意をお願いします。

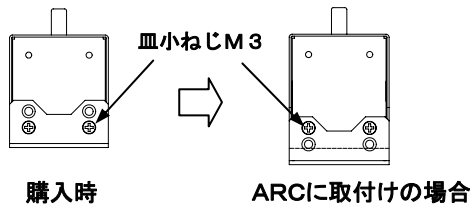
品名記号	コード長[m]	仕様
RD88-3	3	差込みプラグ: 2PE 付 15A 125V コード: VCTF2.0mm ² グレー色
RD88-3K	3	差込みプラグ: 2PE 付 15A 125V コード: VCT2.0mm ² ブラック色

■取付方法

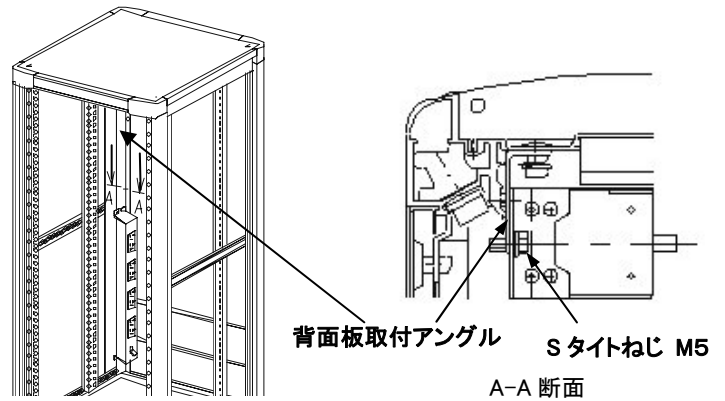
・ARCシリーズに取付け

以下の手順に従って取付けてください。

- 1) ブラケットの取付位置を変更してください。〈図 1〉
- 2) 背面板取付アングルにSタイトねじM5にて取付けてください。〈図 2〉



〈図 1〉



〈図 2〉

・FLシリーズ、AHシリーズに取付け

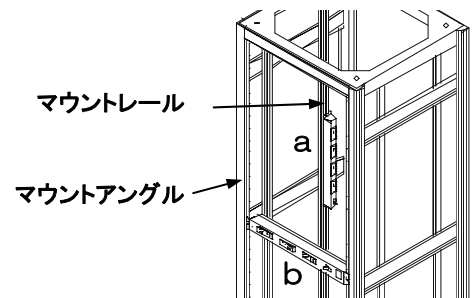
FLシリーズはSタイトねじM5、AHシリーズはなべ小ねじM5にてフレームタテに取付けしてください。
(ご注意) AHシリーズに取付けする場合はEZ ナット(RD85-5AH)が必要となりますので別途ご用意ください。

・上記以外のラックに取付け

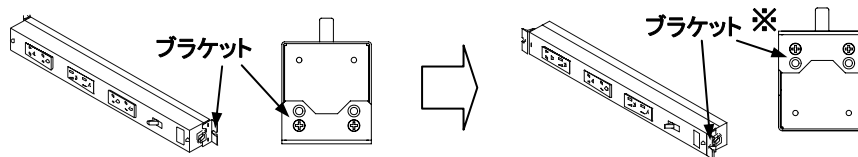
マウントレールに取付けてください。〈図 3〉a 部
スライドナットを使用して取付け、または取付穴にねじ山がない場合はSタイトねじM5にて取付けしてください。取付穴にねじ山がある場合はなべ小ねじM5にて取付けしてください。

(ご注意)

- ・RD81—6Sは、ブラケットの取付位置を〈図 4〉※印のように変更後、マウントアングルにヨコ取付けが可能です。〈図 3〉b 部
- ・取付けに際し、化粧ねじ(RD75)をご利用ください。
- ・ブレーカのハンドル操作を禁止する場合は、付属品のハンドルロックを使用してください。



〈図 3〉

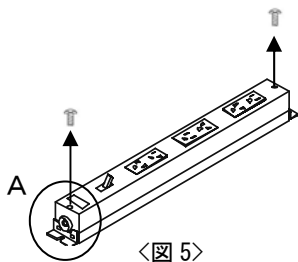


〈図 4〉

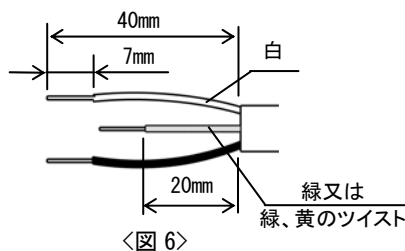
■電源コード施工方法 (適用電線 VCTF2.0mm², VCT2.0mm²)

以下の手順に従って電源コードの施工を行ってください。

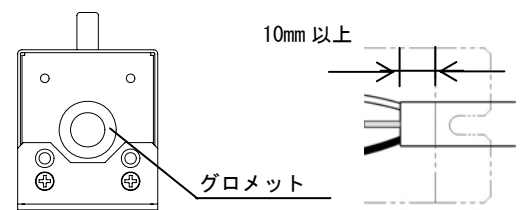
- 1) ねじを緩め、カバーを外します。〈図 5〉
- 2) 電線の被覆をはぎます。〈図 6〉
- 3) 図5のA部のグロメットに、電源コードを〈図 7〉のように通します。



〈図 5〉



〈図 6〉

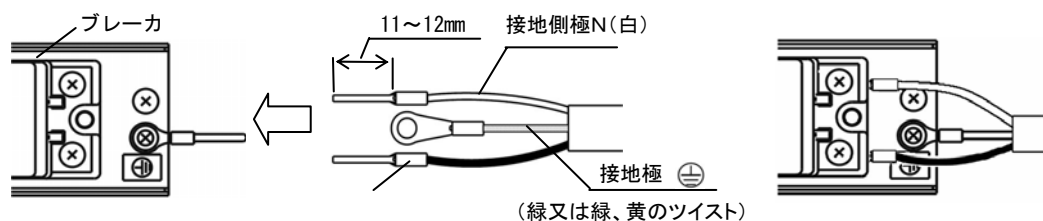


〈図 7〉

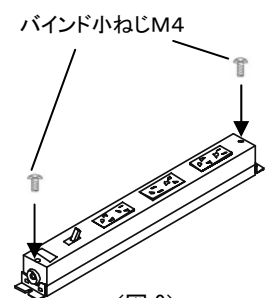
- 4) 適合する圧着端子(接地部はR2-4、ブレーカ端子部は棒状端子(長さ 11~12mm))を電線に取付け、正しく結線してください。棒状端子は奥まで差込んでください。また、必ず圧着端子には絶縁キャップを取付けてください。〈図 8〉
- 5) カバーを取付け、ねじを締めます。〈図 9〉

⚠ 注意

電源コードをブレーカ接続する際は端子ねじを確実に締付けてください。
(適正締付けトルク: 1.47~2.45N・m(15~25kgf・cm))
締付けトルクが不十分の場合、過熱して火災の原因になります。



〈図 8〉



〈図 9〉

[メモ]

Blank memo area with horizontal dashed lines.

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。 この取扱説明書の内容は 2010 年 10 月現在のものです。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。